

企画展示

「原野の文学」 7月21日(日)まで

釧路近郊に広がる湿地帯は釧路湿原と名付けられる前には「ヤチ」「原野」と表現され、早川三代治『処女地』や原田康子『挽歌』などの文学作品に描かれています。その原野の片隅で、昭和初期に更科源藏と猪狩満直など釧路にゆかりのある詩人たちが詩の雑誌をつくりました。

本展では、釧路湿原や釧路川など原野の風景が描かれた代表的な文学作品を展示するとともに、根釧原野の開拓に生きた更科源藏と猪狩満直、二人の詩人に関する資料を集めて紹介します。

予告

7/27(土)から新しい展示が始まります！

企画展示「どうぶつ大集合！」



動物の絵本や写真集と、道内舞台の動物が描かれた作品を集めて紹介します。絵本「キリンがくる日」「シロクマゆうびんきょく」の原画を展示します。釧路市動物園の協力で動物の毛や羽に触れるコーナーもあります。

7/28(日) 14:00~15:00 「どうぶつ★おはなし会」を開催します♪

Monthly 朗読会

7月14日(日)

朗読：浅野目正義

作品：更科源藏『更科源藏詩集』

8月11日(日)

朗読：釧路湖陵高校放送局

加藤千尋・原田悠里・三上桃佳
神悠奈・松尾柊花

作品：中島敦『山月記』ほか

場所 文学館内

時間 13:00~13:30

入場無料・申込不要